

令和2年度全国緑の少年団表彰及び緑の少年団育成成功労賞(個人)を受賞

全国緑の少年団表彰では、熊本市の川尻小学校緑の少年団が「緑の奨励賞(全国緑の少年団連盟会長賞)」を、また、宇城市 豊野町緑の少年団の指導者の中田裕一氏が「緑の少年団育成成功労賞」を受賞しました。

全国育樹祭の併催行事として行われる「緑の少年団活動発表大会」で代表発表をする団や緑の少年団育成成功労賞を表彰するほか、緑の奨励賞(全国緑の少年団連盟会長賞)を毎年北海道で開催される「緑の少年団交流大会in北海道」で表彰しています。今年は、いずれの大会もコロナ禍の影響で開催されないため熊本県緑の少年団育成連絡協議会から表彰状を伝達しました。

全国緑の少年団表彰 緑の奨励賞(全国緑の少年団連盟会長賞)

川尻小学校緑の少年団 熊本市 : 平成20年設立、団員数9名

校内や地域の花や樹木の栽培・管理活動を通して、命の尊さや人との繋がり、自然環境の大切さを学び、自主・奉仕の精神を培っている。

中でも、毎年秋に飛来して南へ移動するアサギマダラに注目し、校内や地域への蝶の唯一の餌であるフジバカマの植栽や管理、蝶の飛来状況の観察を中心に日頃の活動内容を紹介した。

緑の少年団育成成功労賞

(緑の少年団の育成に顕著な成果を上げ、他の模範となる育成会や個人を選定)

中田裕一氏 八代郡氷川町、57才、小学校教諭

平成4年から、在職以外の期間も含めて28年間豊野町緑の少年団の指導者として活動。学校との連携や活動プログラムの作成、熊本県自然観察指導員としての経験を生かした講師役を務めるなど緑の少年団の活動を支えた。

<表彰状授与式の様子>

活動発表



知事表敬訪問

